



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子
やさしい子
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@city.asaka.saitama.jp

発行責任者 校長 小太刀 周

「知ると行う」が一体になる言葉＝知行合一

校長 小太刀 周

12月(師走)に入り、めっきりと朝晩が寒くなり、陽ざしの恋しい季節となりました。しかしながら、子供たちは冬の冷気をもものともせず、校庭に出て遊んだり、走ったりしてとても楽しそうに過ごしています。

さて、公共の場では「喫煙した煙草や噛んだガム等をポイ捨てしない」「鉄道やバスの中、病院や学校等で傍若無人に振る舞わない」などということは、当然のマナーとして多くの日本人が身につけていたことでした。また、家庭においても「年長者に対する礼儀」や「脱いだ靴はそろえる」、「知人へのあいさつや他者への思いやり」等は、古来から日本社会で普通に行われてきたことでした。しかしながら、今日ではそういう道德観も崩れてきてしまっているように感じられます。街中を見回すと「平気でゴミを捨てる」、「年長者を敬う気持ちが薄い」といった状況も見られるようになってきてしまいました。子供たちの世界にも「トラブルになった相手を殴る・蹴る」、「友達の嫌がることを平気でする」、「気に入らないことがあると暴力に訴える」等、今までの道德観を覆すような状況に直面していると言っても過言ではない状況になっています。昔、当たり前実践されていたことまでもが、今では素晴らしい行為として褒め讃えられてしまうような時代になってしまいました。保護者の皆様は、このことを「良しとするのか」「なんとか改善したい」と考えるのか、どちらでしょうか。

そこで、我が子の態度や行動等に十分目を向けて欲しいと思います。子供は「親の考えや行いを反映する鏡」であり、御両親・御家族の後ろ姿・日々の躰等に大きく影響を受けます。

知行合一 【ちこうごういつ】

知識と行為は一体であるということ。本当の知は実践を伴わなければならないということ <goo 辞書>
『行わないのだから、知らないのも同じだ。何事でもすべて知行合一でなければいけない。』

<勝海舟・氷川清話>

知っていても行わないのは、まだ知らないのと同じである。知って行ってこそ、真の知識・知恵となる。例えば、挨拶を家族で交わし合うこと、人には笑顔で対応すること、返事は「ハイ」と言うこと、約束は守ること、靴をそろえること、整理整頓を心がけること、嘘はつかないこと、無闇に人を非難しないこと、人には迷惑をかけないこと等他

よりよい子供たちへと成長させるために学校も全力で指導してまいります。御家庭でも日々是実行に努め、指導をお願いいたします。今後も、学校と家庭との連携をさらに強めてまいりますので、御協力をよろしくお願いいたします。